

9.セキュリティ(公開情報)

b.公開情報画面からセキュリティ(公開情報)を変更したい場合

都道府県のユーザーが、同じ都道府県の市区町村に単価提供をする際に、同じ都道府県の市区町村のみ、単価が確認できるようにするための、公開情報の設定方法について説明します。

- ① 「ファイル」メニューをクリックします。



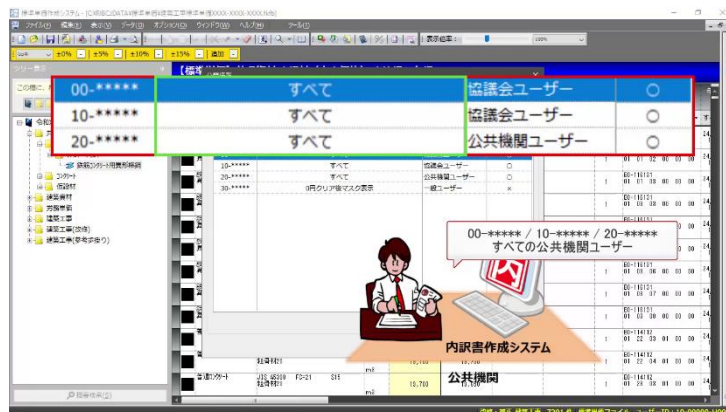
- ② 「セキュリティ」をクリックします。



公開情報画面が表示されます。



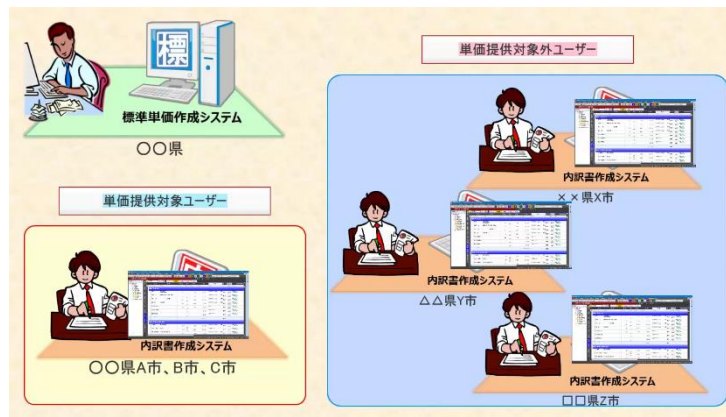
初期設定では、ユーザーIDの頭二桁に「00」、「10」、「20」が割り当てられている公共機関に対しては、内訳書作成システムで標準単価ファイルを開くと、すべての単価が表示されるようになっています。



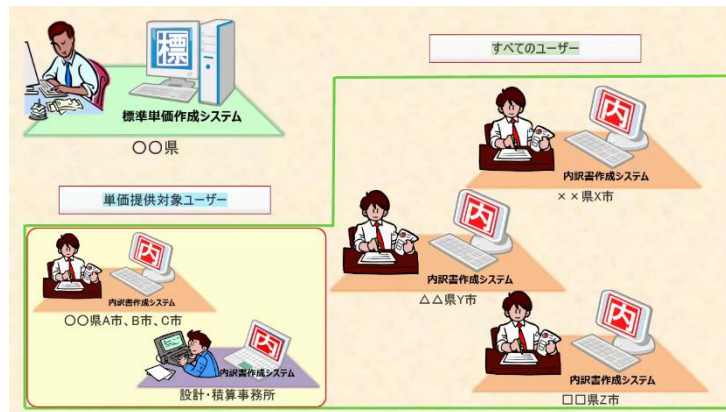
また、ユーザーIDの頭二桁に「30」が割り当てられている設計・積算事務所に対しては、内訳書作成システムで標準単価ファイルを開くと、単価が0円クリア後マスク表示されるようになっています。



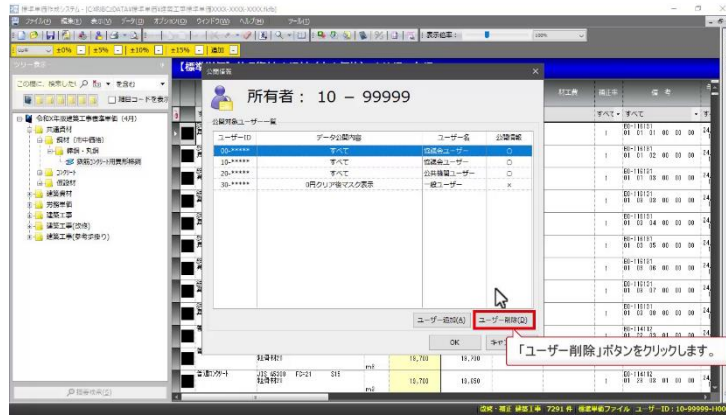
この状態では、単価提供を行っていない〇〇県外の市区町村でも、〇〇県の単価が見えてしまいます。



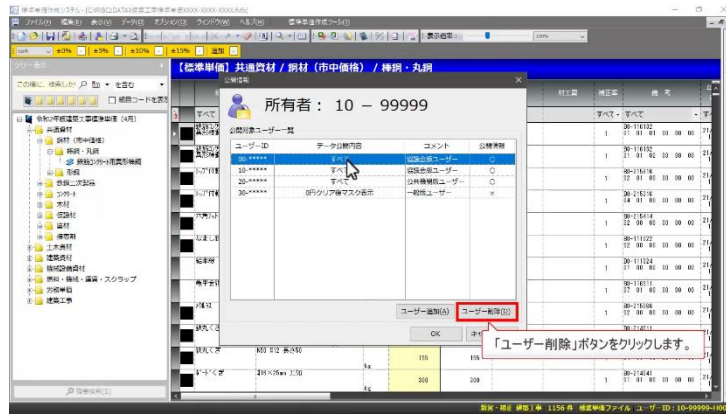
今回は、〇〇県A市とB市、すべての設計・積算事務所が開けるよう設定を変更します。



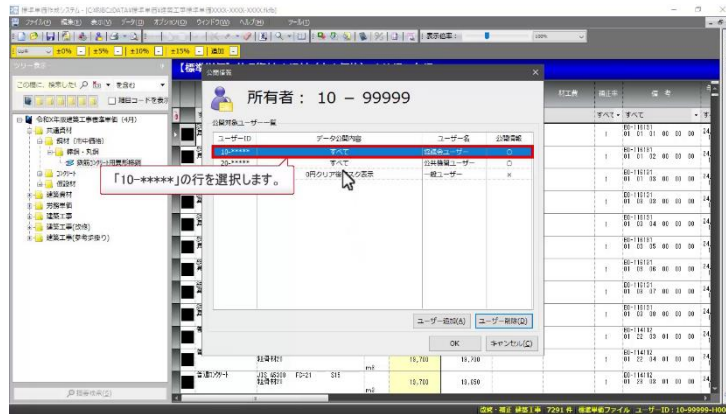
- ③ まずは不要な行を削除します。
「00-****」の行を選択します。



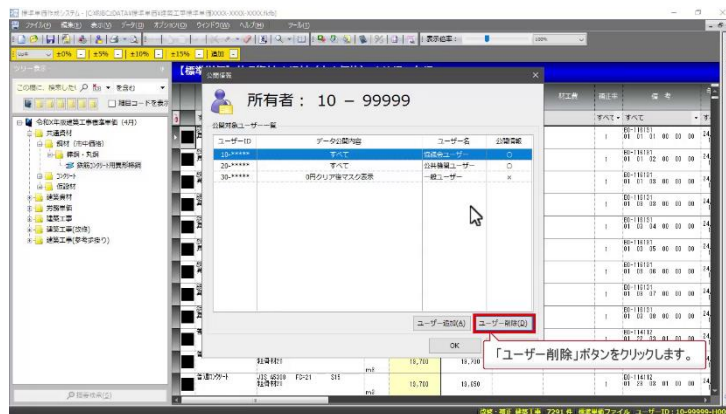
- ④ 「ユーザー削除(D)」をクリックします。



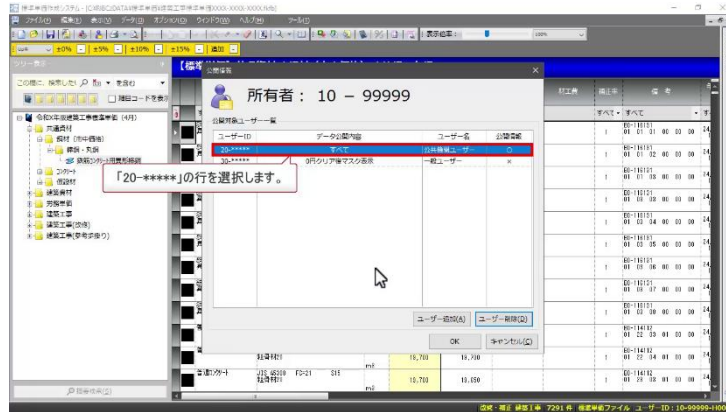
- ⑤ 「10-****」の行を選択します。



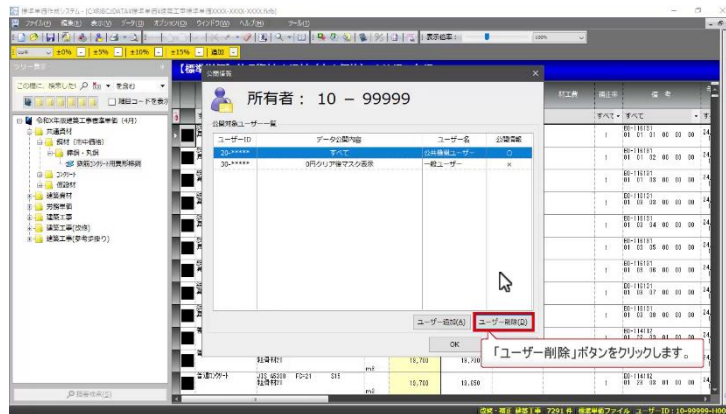
- ⑥ 「ユーザー削除(D)」をクリックします。



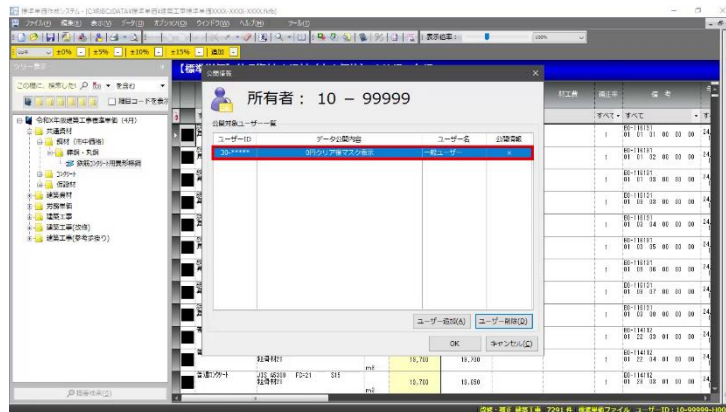
⑦ 「20-*****」の行を選択します。



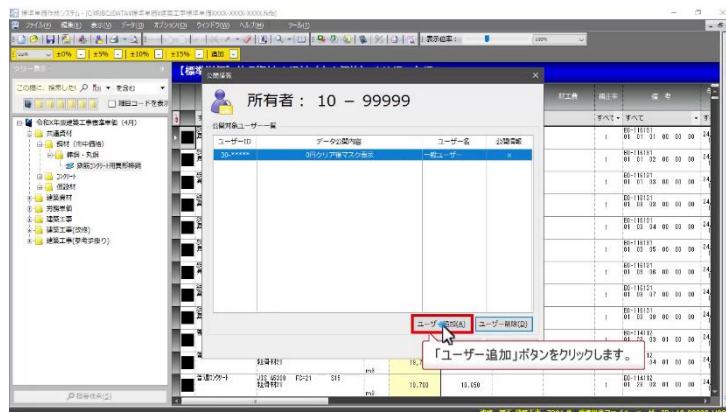
⑧ ユーザー削除(D) をクリックします。



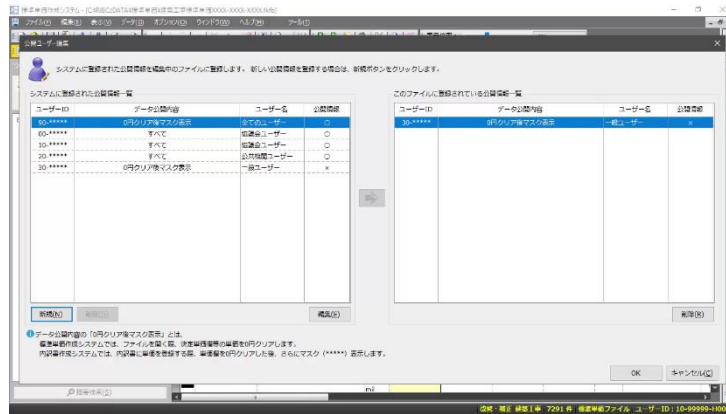
「30-*****」の行は、設計・積算事務所に割り当てられたユーザーIDです。積算外注を行う場合、この行を削除すると、設計・積算事務所で標準単価ファイルが開けなくなりますのでご注意ください。



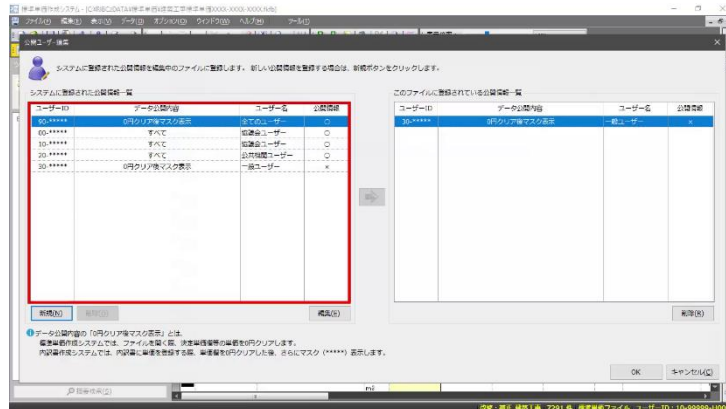
⑨ ユーザー追加(A) をクリックします。



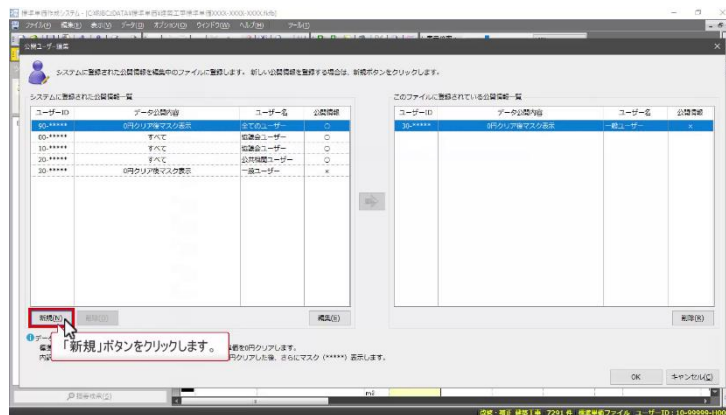
公開ユーザー編集画面が表示されます。



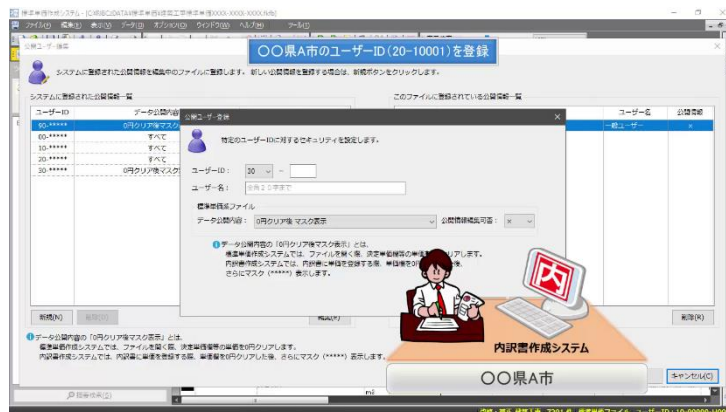
初期設定では、特定の公共機関ユーザーは登録されていません。
新規に〇〇県A市とB市を登録します。



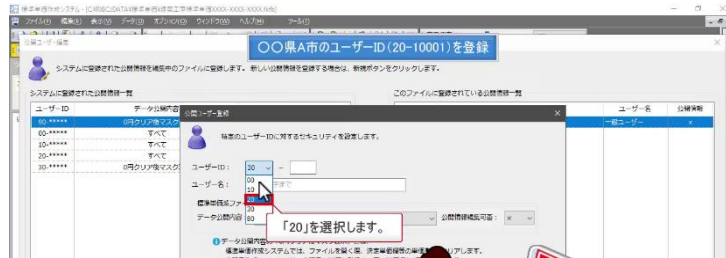
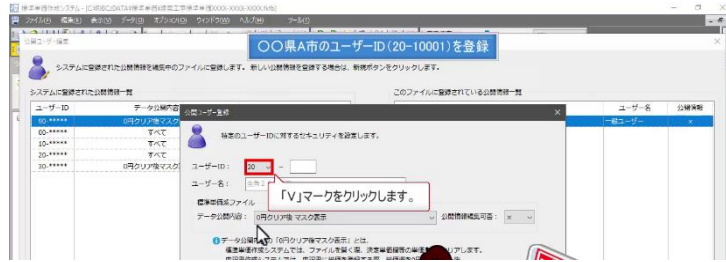
⑩ A市から登録するので、**新規(N)** をクリックします。



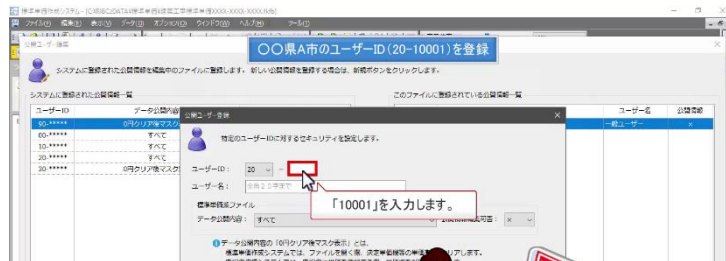
公開ユーザー登録画面が表示されます。
最初にA市のユーザーID「20-10001」を登録します。



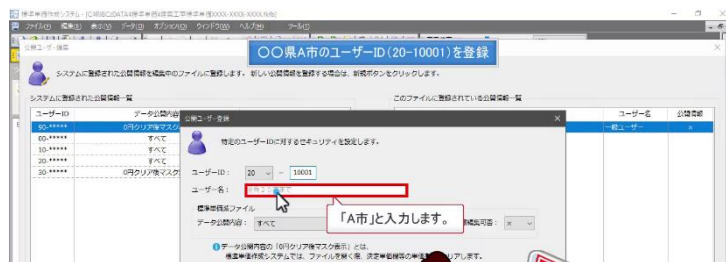
- ⑪ ユーザーIDの頭二桁「20」を選択します。



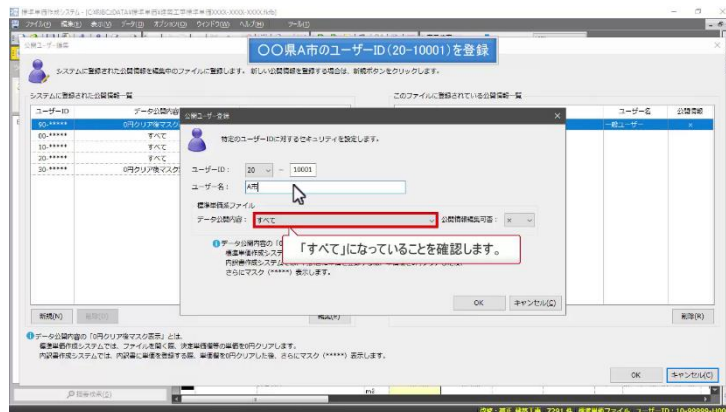
- ⑫ 次にA市に割り当てられた、自治体の五桁のIDコード、「10001」と入力します。



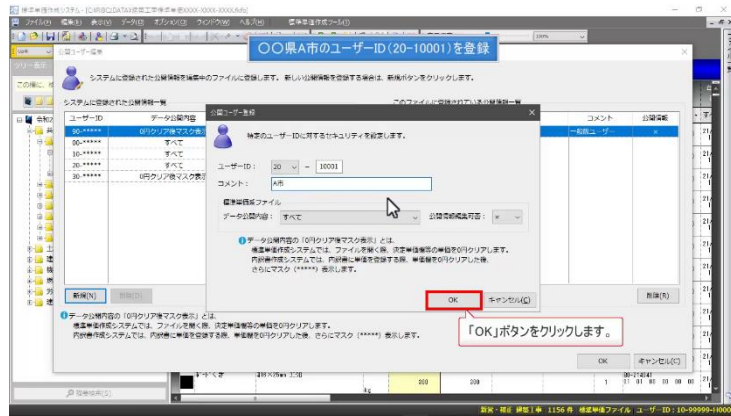
- ⑬ ユーザー名欄には「A市」と入力します。



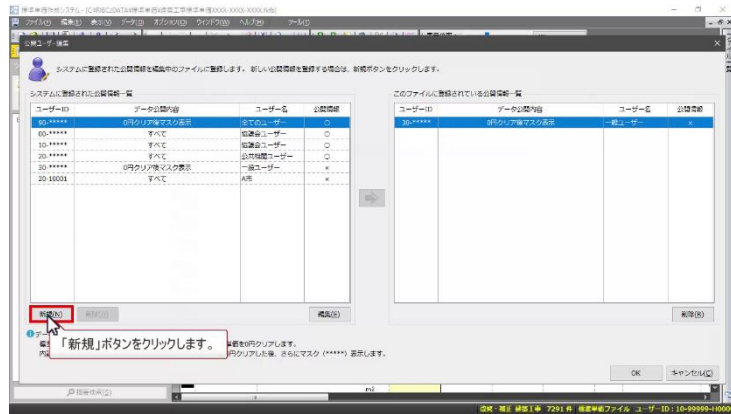
データ公開内容は「すべて」になっている事を確認します。



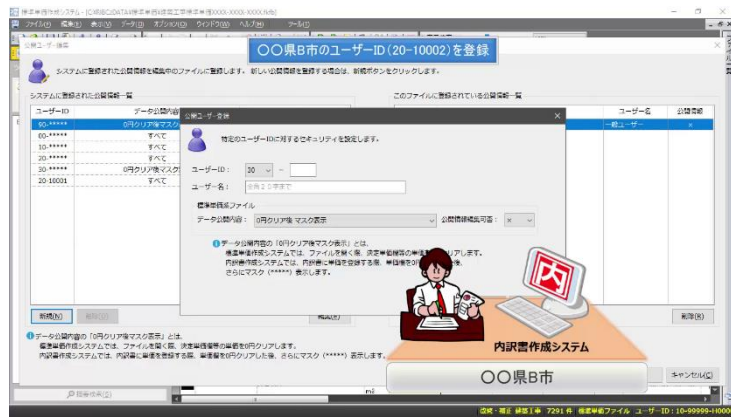
- ⑭ **OK** をクリックします。



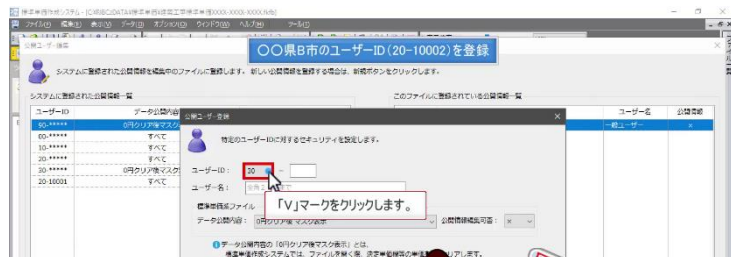
- ⑮ B市を登録します。
新規(N) をクリックします。

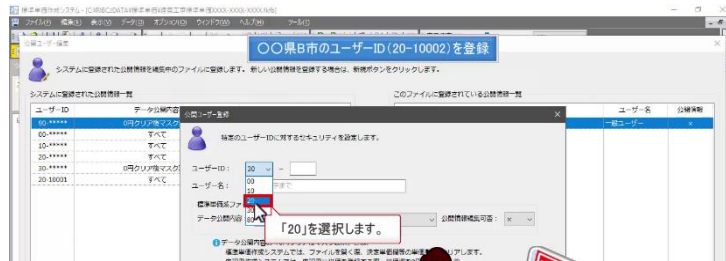


- ⑯ 公開ユーザー登録画面が表示されます。
B市のユーザーID「20-10002」を登録します。

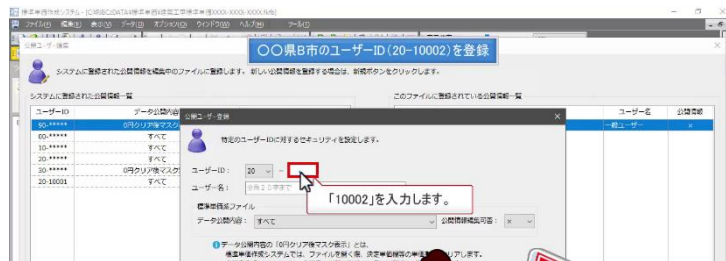


- ⑰ ユーザーIDの頭二桁「20」を選択します。

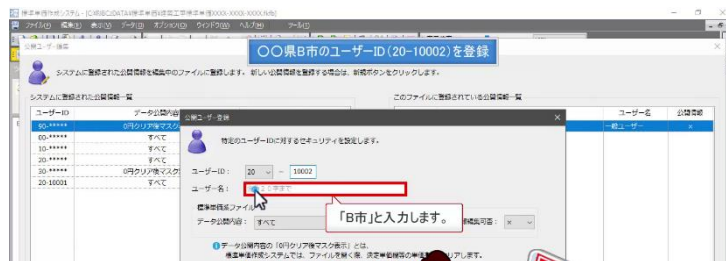




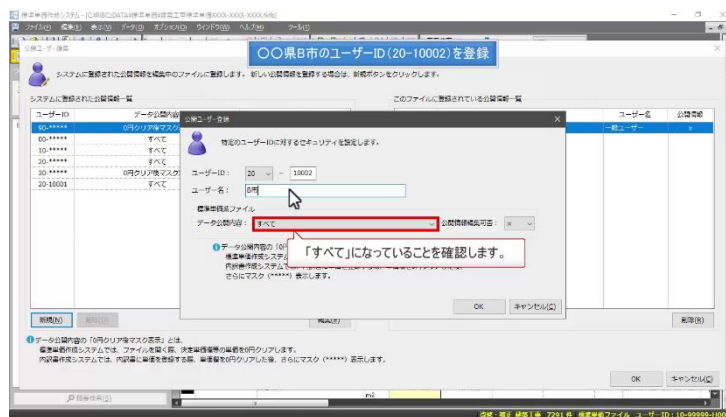
⑱ 次に B 市に割り当てられた、自治体の五桁の ID コード、「10002」と入力します。



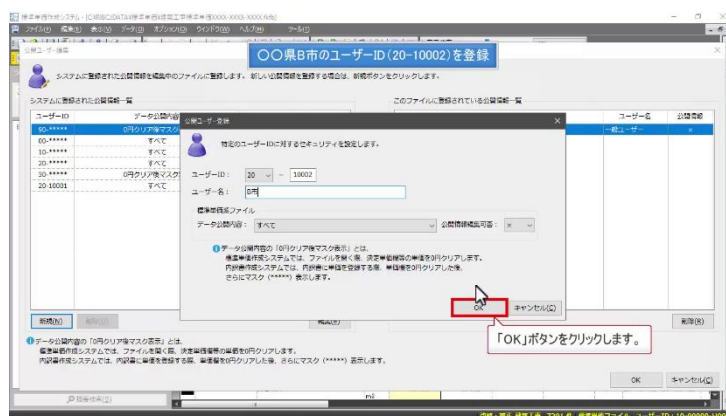
⑲ ユーザー名欄には「B 市」と入力します。



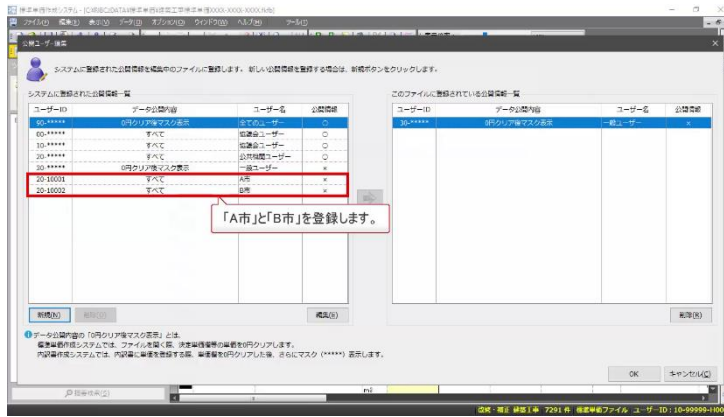
データ公開内容は「すべて」になっている事を確認します。



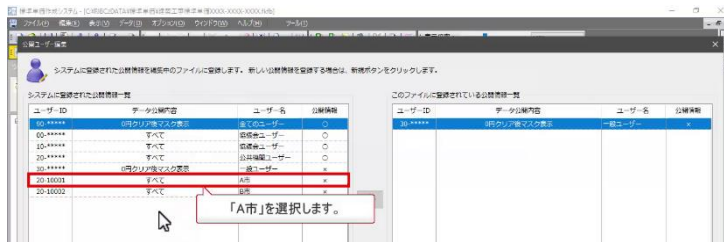
⑳ OK をクリックします。



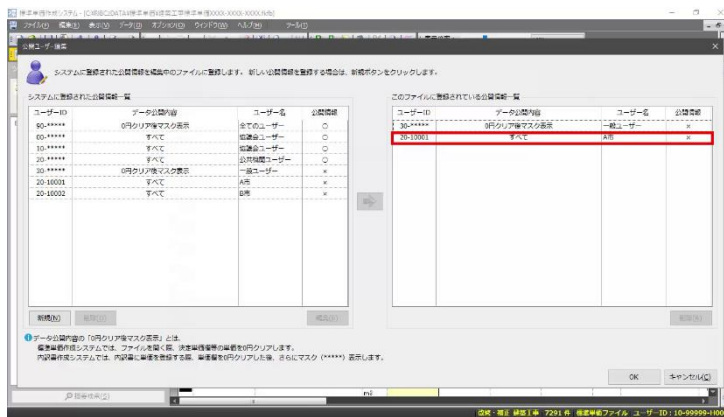
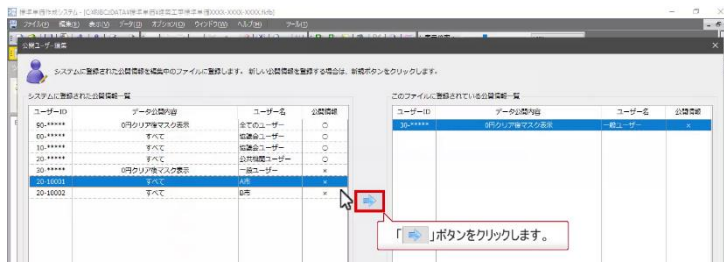
「このファイルに登録されている公開情報一覧」に、「A市」と「B市」を登録します。



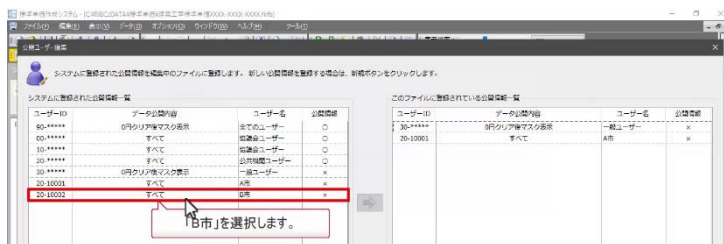
① 「A市」を選択します。



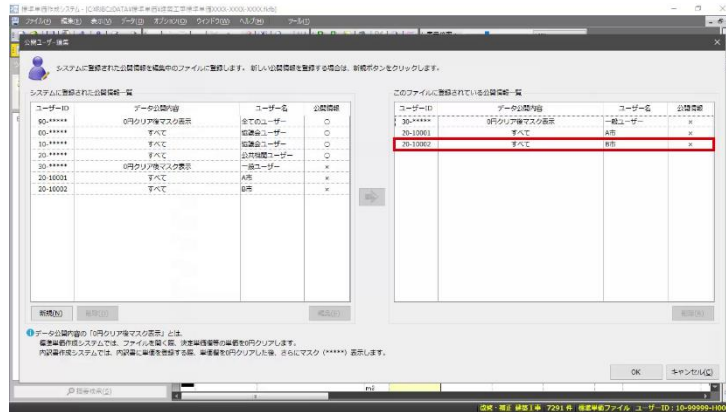
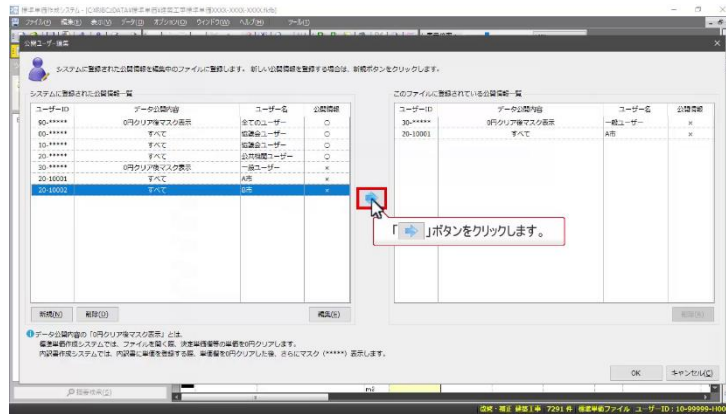
② 画面中央の [] ボタンをクリックします。

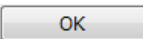


③ 「B市」を選択します。



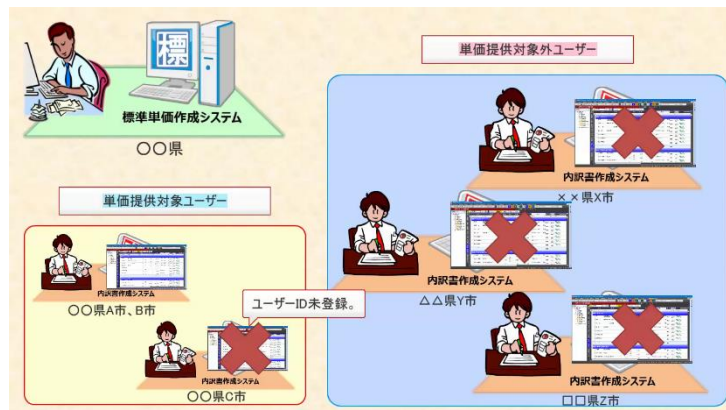
㉔ 画面中央の  をクリックします。



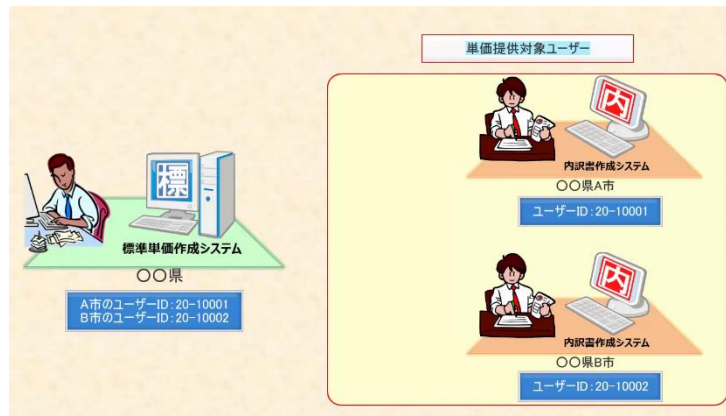
㉕ 公開情報の設定が終わったら、公開ユーザー編集画面の  をクリックします。



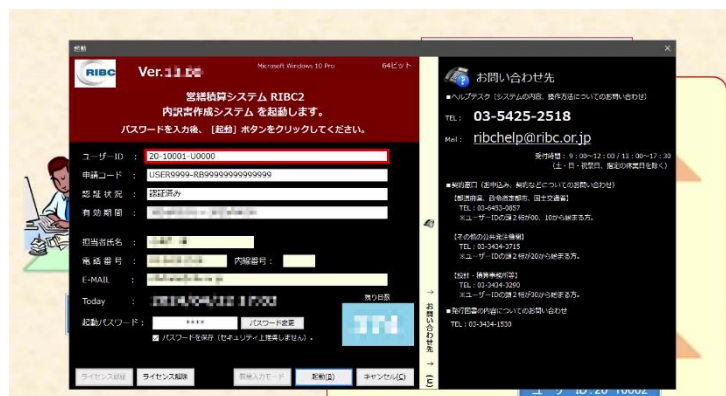
これで〇〇県A市とB市だけが、標準単価ファイルを開けるようになりました。同じ都道府県の市区町村に単価提供をするときは、公開情報の設定を変更してください。



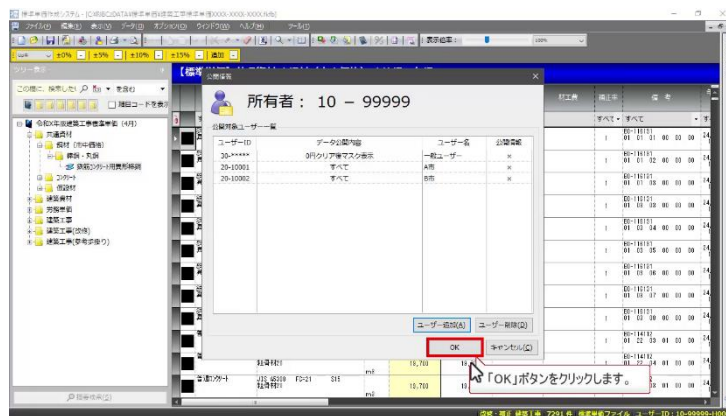
その際、単価提供を行う市区町村のユーザーIDを、あらかじめ確認しておく必要があります。



ユーザーIDは、市区町村が内訳書作成システムを起動すると、起動画面に表示されます。



②⑥ 公開情報画面の をクリックします。



この公開情報を設定したファイルを上書き保存をし、A市とB市にファイルを提供してください。

